

# 農事組合法人 かながせ



## 1 現在の経営内容等

### (1) 経営理念、キャッチフレーズ等

仕事に追われる農業ではなく、楽しく行える農業。

### (2) 栽培技術の特長

- 大豆播種前に土壌診断を行い、ほ場の地力にあった適切な基肥を施すことによって、収量・品質の高位安定生産を行っている。
- 大豆・大麦の年2作体系を行う上で労力が集中する6月と10月には、収穫作業と播種作業を綿密なスケジュール管理により一連の組作業として体系化している。

### (3) 販売の特長

麦・大豆とも栽培面積の約1/4は種子生産受託契約を結び、安定した価格を確保している。それ以外は全量JAへ出荷している。

### (4) 経営組織の特長

業務分担に関しては大豆全般に関わる「大豆部門」、大麦全般に関わる「大麦部門」を置き、それぞれに責任者である部長とその補佐役を配置。構成員が一体となって柔軟かつ効率的に全事業の目的達成に全力を注ぐものとしている。

### (5) 労務管理の特長

作業内容ごとにポイントを割り振っており、作業日誌と出勤簿を併用することで作業時間と作業内容を把握し、作業の質を考慮した従事分量配当を行っている。

握し、作業の質を考慮した従事分量配当を行っている。

### (6) 経営管理の特長

作付けほ場の大規模連担化や品種の組み合わせ等により、適期作業の励行と管理作業の効率化に努めている。また、前身の転作組合所有や個人所有の機械を利用し、新たな投資を控えている。

### (7) その他の特長

- 地元養豚業の堆肥を利用。
- 「枝豆まつり」の開催による地域農業振興。
- 農協、普及センター等の広報誌や、農協等が主催する栽培講習会等の機会を利用して、他市町村の栽培者や関係機関に対して取組状況等を説明し、技術の普及に努めている。

## 2 これまでの経過

### (1) 法人化するまでの特徴的な歩み

金ヶ瀬集団転作組合は40年ほどの歴史を持ち、最大で12~13人の組合員数を擁した。転作組合は昭和55年に認定農業者に認定されたが、現構成員も全員組合出身者である。

地域の特産品として枝豆を栽培し、平成17年から年1回の「枝豆まつり」を開催することで、地域農業振興に努めてきた。

## 経営のプロフィール

農業地帯	平地農業地域
組織形態	オペレーター型
エリア	複数集落
農地集積率	町内転作面積の約50%

### 経営概要

- 大豆 (63.9ha・111,240kg)
- 麦 (59.1ha・186,450kg)
- 枝豆 (0.6ha・2,400kg)

### 主な施設・機械の保有

- 大豆用コンバイン4台
- ブームスプレーヤ2台
- 播種機3台
- 枝豆収穫機1台
- トラクター3台
- 大豆色彩選別機1台
- 大豆乾燥機15台
- 枝豆調製機1台

### 構成員等

構成員6名、常時雇用3名

### 法人設立年月日

平成18年11月16日

### 認定農業者認定年月日

平成23年11月16日 (再認定)

### 出資金

300万円

### 販売額

2,400万円 (平成24年度)

### 役員名

代表理事：長山 清市 副代表理事：鈴木 隆一  
理事：長山 孝義、鈴木 恒男、角田 哲男、長谷川 博文

### 主な過去の導入事業及び農業制度資金活用

担い手経営革新促進事業  
戦略作物生産拡大関連基盤緊急整備事業  
農業人材確保支援事業

### 過去の表彰

土地改良事業地区営農推進優良事例表彰 受益農家集団の部  
主要農作物種子生産共励会 麦類の部優秀賞

## (2) 法人化の動機や法人設立時の特徴的経過、法人化後の変化

金ヶ瀬地区では、水稻の生産調整と転作作物の生産促進のため、地域の土地利用型農家が協力し「金ヶ瀬集団転作実践組合」を組織し、大河原町金ヶ瀬のほ場整備地区を中心に大豆と大麦の一年二作体系を行ってきた。その後「品目横断的経営安定対策」への加入申請をきっかけに、組織の法人化を検討し、平成18年11月法人設立に至った。

## 3 今後に向けて

### (1) 解決すべき課題と現在検討中(取組中)の対処方策

栽培上の課題は、麦・大豆の連作に伴う難防除雑草の発生拡大や連作障害等がある。新規除草剤や防除体系など新技術導入や、地域の畜産農家と連携した土作りなどに継続的に取り組むとともに、農地集積と平行したブロックローテーションの実現を目指している。

### (2) 今後に向けての経営戦略

計画的な機械設備の導入や、雇用の確保、雇用者の研修にも積極的に取り組み、効率的で品質の高い麦生産の持続、後継者育成など地域農業振興にも貢献していく。

(調査：大河原農業改良普及センター)

## 略図



### 農事組合法人かながせ

柴田郡大河原町金ヶ瀬字居掛53  
TEL 0224-52-5215 (FAX兼用)

## 視察受入条件

### 要相談

視察希望の場合は普及センター、JA等へ連絡  
視察料 1回10,000円